

おうちでまってるきょうだいさんへ

ラッパッパレター



第3号 2023年12月発行
発行人：
埼玉県立小児医療センター
地域連携・相談支援センター

こんにちは！「ラッパッパレター」はおうちでまってるきょうだいのみんなへの

お手紙です。今回は第3号です。さて、第3号のお話は…？

「**病とうの中ってどうなってるの？**」です！

ではでは さっそく たんけんに出発！！

病とうは、先生やかんごしさんたちのおせわがたくさん必要な子がいる4階と
赤ちゃんのための5階にもあります。でもでも、今回は9階から12階の病とうを
たんけんします！ さてさて、まずは入り口。

9階から11階にはA病とうとB病とう、12階にはA病とうだけがあります。

どの階の病とうもA病とうは青いドア、B病とうはオレンジのドアです。



このドアは11階の
病とうです。

ドアを入ると病とうは
こんな感じです。
カウンターの中は
ナースステーション。

ここでは先生や
かんごしさんたちが
入院している子たちの
お部屋に行くじゅんびを
したり、お話を
したりします。



※開院当時の写真です。

そのほかには…おふろ！

病とうによって、小さい子や大きい子、病気の子やケガをしてる子がいるので、
おふろの大きさや形が色々あります。



それから それから わすれちゃいけない プレイルーム！！

おへやで遊ぶためのおもちゃや絵本、DVDをえらぶことができます。

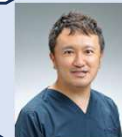


おもちゃは病とう
ごとに色々あって、
時期によっても
かわります。

病とうのこと、わかったかな？第4号は「病院のごはんってどんなの？」を
お届けする予定です。お楽しみに！

きょうだいのみなさんへ

くすり なお とし しゅじゅつ わる と
お薬で治せない時は手術で悪いところを取ってなおすことが
あります。麻酔をかけて痛くないようにします。手術の後は
すぐにはお家に帰ることができません。なぜかという身体
にきず かんさつ ひつよう しゅじゅつ あと
にお傷ができるので観察が必要です。そして手術の後はすぐ
ある れんしゅう ひつよう せんせい かん
に歩けないので練習が必要になることもあります。先生や看
護師さん、歩く練習の手助けをしてくれる理学療法士さん
ががんばります。お家で心配だと思うけど大丈夫です。
お父さん、お母さんがいなくて寂しいかな？しばらくの間
みんなががんばろう！！



せいけいげか
整形外科
たいらかつあきせんせい
平良勝章先生
よりひとこと！

カリヨンの樹のロボットの紹介

〈マラッカ〉



ようき せいかく
陽気な性格でおしゃべり
おしゃれが大好き♪
ダンスを踊ってまわりを
明るくしてくれるよ！